

第7回大学教育研究セミナー(10月8日開催)

キャリアガイダンス義務化への対応:2011年4月から何が変わるのか
—大学におけるキャリアガイダンスとキャリア教育のとらえ方・考え方—

大学教育研究セミナー第7回目の今回は、大学教育研究センターの渡邊席子先生(JCDA 認定 CDA)から、「キャリアガイダンス義務化への対応:2011年4月から何が変わるのか—大学におけるキャリアガイダンスとキャリア教育のとらえ方・考え方—」をテーマにお話しいただきます。

今年の2月に大学設置基準等の改正が行われ、教育課程内外を通じた「社会的・職業的自立に向けた指導等(キャリアガイダンス)」が制度化され、来年4月より義務化されます。こうした動向を受け、渡邊先生には、①キャリアとは、キャリアガイダンスとはそもそも何か、②キャリアガイダンスとは、本学にとって「新たにしなければならない」ことなのか等、基本的なポイントについてご発表いただく予定です。

お忙しいなかではありますが、センター研究員のみなさまはもとより、ご関心がある本学の教職員のみなさまに、ふらってご参加いただければと存じます。

「第7回大学教育研究セミナー」

日 時:2010年10月8日(金)13:00~14:30

場 所:全学共通教育棟 2階会議室

テーマ:「キャリアガイダンス義務化への対応:2011年4月から何が変わるのか
—大学におけるキャリアガイダンスとキャリア教育のとらえ方・考え方—」

【センター研究員による研究成果報告】

発表者: 渡邊席子 大学教育研究センター 准教授

(特定非営利活動法人日本キャリア開発協会認定

CDA(キャリア・デベロップメント・アドバイザー))

※大学教育研究セミナーについて、

2005年度より、大学教育研究センターでは、本学の教育改善に資する研究を一層推進していくための知識の共有化やディスカッションの場、大学教育研究センター専任・兼任研究員を中心とする大学教育に関する学内勉強会の場として、大学教育研究セミナーを実施してきました。過去には、センター研究員による研究成果報告、大学教育に関するトピック勉強会、センターの重点研究課題等の各種テーマを取り上げてきました。

主催: 大学教育研究センター

E-mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

(コーディネーター: 飯吉弘子)